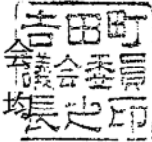


平成29年12月13日

吉田町議会議長 藤田 和寿 様

総務文教常任委員  
委員長 山内



### 委員会調査報告書

本委員会で決定した所管事務事項について、調査の結果を別紙のとおり吉田町議会議規則73条の規定により報告します。

#### 記

- 1 調査事項 地域包括ケアシステムについて
- 2 調査の目的 団塊の世代が75歳を迎える2025年に備えた地域包括ケアシステムを調査・研究する。
- 3 期間 調査・研究が終了するまで
- 4 調査の経過 別紙のとおり
- 5 調査結果 別紙のとおり
- 6 意見 別紙のとおり
- 7 まとめ
- 8 調査報告書 別紙のとおり

「居場所づくり」

#### 4 調査の経過

回	日・時	開会 閉会	内 容
第1回	平成29年 6月7日	9:00 11:30	所管事務について調査することを決定した。 調査事項は「地域包括ケアシステムについて」
第2回	6月14日	13:30 15:25	所管事務調査について、議会閉会中に継続調査することを議長に報告をした。
第3回	7月11日	9:00 10:30	福祉課から、団塊の世代が75歳を迎える2025年に、住まい・医療・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステム構築の実現について説明を受けた。 (1) 在宅医療・介護連携の推進。 (2) 認知症施策の推進。 (3) 地域ケア会議の推進。 (4) 生活支援サービスの充実・強化。
第4回	7月18日	9:00 11:40	福祉課への質問事項を協議・決定をした。 (1) 在宅医療・介護連携の推進。 ・介護スタッフと医療スタッフ等の連携について。 (2) 生活支援サービスの充実・強化。 ・現在町が取り組んでいる高齢者支援事業、ボランティア養成講座、居場所づくり、ワンコインサービス等の現状と課題及び2025年を予測した地域の実情に即したサービスについて。
第5回	7月26日	13:30 15:40	福祉課より質問に対する回答を受けた。 (1)、(2) に対して質疑を行い、委員会の調査項目を決定した。 2025年を予測した、町が取り組んでいる事業の現状と課題を検証する。
第6回	8月25日	9:00 10:50	見守りネットワークと居場所づくりの調査について協議をした。 (1) 居場所づくりについては、 ①おしゃべりサロン・カフェ

			②みんなの居場所「ふつか会」 を見学、調査することを決定した。
第7回	9月5日	9:00 11:40	調査を行い結果を報告した。 ①おしゃべりサロン・カフェは9月3日 参加者：三輪正邦、山口、増田、山内 ②みんなの居場所「ふつか会」は9月2日 参加者：藤田、遠藤、三輪美由紀 新たに3箇所の見学、調査することを決定した。 ③手芸を楽しむサロン ④喫茶 杉のこ ⑤ふれあいの場「野いちご」
第8回	9月21日	13:30 13:55	新たな3箇所の調査先と調査項目の再検討を行い、 調査日、時間、参加者を決めた。 ③手芸を楽しむサロン10月17日 8:00 参加者：三輪正邦、山口、山内 ④喫茶 杉のこ 9月27日 10:00 参加者：三輪正邦、山口、山内 ⑤ふれあいの場「野いちご」10月6日 9:00 参加者：藤田、遠藤 議会閉会中の継続調査を決定し、議長に報告をした。
第9回	10月20日	9:00 10:30	調査事項「居場所づくり」調査報告のまとめを行っ た。 「居場所づくり」の調査は調査報告書をもってまと めとすることを決定した。 調査の結果、移動手段の支援、PRの必要性、ス タッフの不足、利用者の性別に偏りがあることなどが 課題としてあがった。
第10回	11月16日	9:00 10:45	調査事項「居場所づくり」の報告書の訂正を行い 最終報告の確定をした。 報告書は、第4回議会定例会の最終日、12月15 日に議長に報告することを決めた。

## 5 調査結果

超高齢化社会を迎えることとなる、団塊の世代が75歳を迎える2025年に向けて、住まい・医療・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムについて調査した。

- (1) 在宅医療・介護連携の推進
- (2) 認知症対策施策の推進
- (3) 地域ケア会議の推進
- (4) 生活支援サービスの充実・強化

当委員会では、上記内容の中から、現在、吉田町が取り組んでいる高齢者支援事業、ボランティア養成講座、居場所づくり、ワンコインサービス等の地域の実情に即した生活支援サービスの充実・強化サービスのなかから、活発な活動を行っている居場所づくりを調査した。

- ① おしゃべりサロン・カフェ
- ② みんなの居場所「ふつか会」
- ③ 手芸を楽しむサロン
- ④ 喫茶 杉のこ
- ⑤ ふれあいの場「野いちご」

調査報告書は別冊添付。

## 6 意見

- (1) 活発な活動を支えているものの中で、女性の元気さが目立つ一方男性の活動が少ないと感じた。
- (2) 元気な人はいくつかの活動に参加しており、より元気になるのではないかと。
- (3) 参加者が固定化されていないか心配な部分もある。
- (4) 調査した「おしゃべりサロン・カフェ」では、参加者が引きこもりがちな友達を誘ってくることもあると説明を受けた。輪を大きくするには、非常に有効な方法であり普及することを望む。
- (5) みんなの居場所「ふつか会」ではメンバーが近所の一人暮らしの知人を誘うなどの報告があった。
- (6) 会への参加者が高齢化し免許を返納しており送迎してもらわないと参加できない。
- (7) 乗合タクシーをチャーターするなど移動手段としての送迎支援を望む声も多くあった。
- (8) 施設については、ユニバーサルトイレやバリアフリーの整った施設の提供を望む。

ボランティア養成講座の受講修了者が「居場所づくり」の立ち上げに大きな力になったとの調査結果があった。「居場所づくり」に有効な手段であり、ボランティア養成講座受講者の活躍できる場の提供とシステム作りを望みたい。

## 7 まとめ

総務文教常任委員会の調査事項を通して、住まい、医療、介護、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築への一助である「居場所づくり」について、吉田町の現状と課題を調査することができた。「居場所づくり」は、多くのボランティアの方の力強い意思と熱意や多くの施設の協力で支えられていることが調査結果から得られた。

歩いて参加できる範囲に居場所やサロン等があること、普段からの地域づくりや近所づきあいが元気を支えることも調査できた。

口伝えで「居場所」への参加者が増えているという報告からも、居場所づくりの活動を知らない人も多いのではないかという調査結果を得た。今後において、町としては関係団体や地域と一層協力をしてPRを行い、「団塊の世代が75歳を迎える2025年に備えた地域包括ケアシステム」の構築を望む。

## 8 調査報告書

別冊のとおり添付する。

総務文教常任委員会「居場所づくり」調査報告書

①おしゃべりサロン・カフェ

調査委員 山内、三輪正邦、山口

調査日 平成29年9月3日

- 1 開催日 基本：第1日曜日
- 2 場所 吉田町健康福祉センター はあとふる
- 3 時間 9：30～12：00
- 4 主催者 代表者：芝 晴美 さん スタッフ：ボランティア12名
- 5 設立の目的及び動機  
毎日を健康に過ごすことと、健康で元気な100歳を目指すこと。
- 6 経緯 平成26年 傾聴ボランティア養成講座受講。  
平成27年 居場所「おしゃべりサロン・カフェ」を立ちあげた。
- 7 調査の結果  
調査日利用者 28名：下片岡、川尻（最高齢、95歳～70歳代）  
内訳：女性25名、男性3名。
- 8 特徴
  - ・参加者が家に引きこもりがちな友達を誘って参加する。
  - ・年計画がプログラミングされていて、季節にあったテーマを決めておしゃべりをする。
  - ・8月は介護について、9月は防災についてのテーマで、ポリ袋でお米を炊く実習をした。（非常食）
  - ・司会はボランティアの人が交替で行っている。  
参加者のハーモニカ演奏で歌を歌う。
- 9 その他
  - ・送迎はしない。



## 2017年度「おしゃべりサロン・カフェ」の日程と内容

開催日：基本は第1日曜日（10月は第4日曜日ふれあい広場、12月は第2日曜日）

開催時間：午前9時30分～12時00分

開催場所：吉田町健康福祉センター“はあとふる”

1階 ミーティングルーム・プレイルーム

内容：SAN・サン体操～介護予防バージョン～、おしゃべり、食べる前に健口体操  
簡単な食事、歌、読み語り、自由参加のプログラム など

利用料：1回100円＋食材費寄付200円～

問い合わせ先：芝 32-3065

※ 年間計画は 諸事情により変更する場合があります、ご了承願います。

月 日	食 事	プログラム	クラフト・読み語り	歌
4月 2日	染飯と簡単汁を 創って食べよう	自己紹介で親しくな ろう 土手の桜見物散策	楽しい話し方のコツ	🎵
5月 7日	ちらし寿司を創ろう 新茶の淹れ方講座	お口の健康 (保健師)	かぶとを折って童心 に返ろう	🎵
6月 4日	ピザパンとコーヒー のおしゃれなランチ	セルフマッサージ で だるいを撃退!	雨でも元気なぴよん ガエルを創ろう	🎵
7月 2日	七夕そうめんを創っ て食べよう	気を付けたい事 (消費者協会)	願い事を書いて 七夕飾りを創ろう	🎵
8月 6日	パンとお菓子の バイキング	タオル体操で暑さに 負けるな!!	ハーモニカ演奏で 歌おう	🎵
9月 3日	避難所での食事体験 創って食べよう	避難訓練の体験を してみよう	減災グッズを創ろう	🎵
10月 22日	ふれあい広場で会い ましょう	バザーのお店に いらっしゃ〜い♡	・来場した方にプレ ゼントを用意 ・出席スタンプ押印	
11月 5日	焼き芋を創ろう 消化に良いデザート	交通安全の話 (牧之原警察署)	千代紙ではし袋創り ♡1月のお知らせ	🎵
12月 10日	アップルパイ風パン と紅茶のRANCHtime	クリスマスの気分を 味わおう	木の実で創ろう	🎵
H29年 1月 7日	お出かけサロン の予定	お出かけ先は 事前お知らせします	🎵 の中で唄おう	🎵 🎵
2月 4日	豚汁定食を創って 食べよう	薬の疑問を聞いてみ よう(薬剤師)	脳トレグッズを創っ て遊ぼう	🎵
3月 4日	ぼたもちを創って 食べよう	リンパマッサージで 冷え性退散!	ご近所福祉かるた でおしゃべりしよう	🎵

## ②みんなの居場所「ふつか会」

調査委員 藤田、遠藤、三輪美由紀

調査日 平成29年9月2日

- 1 開催日 毎月2日
- 2 場所 大石宅(大幡)
- 3 時間 9:00~11:00
- 4 主催者 大幡地区有志、主にラジオ体操参加者  
話し手3名、スタッフ13名
- 5 設立の目的及び動機
  - ・メンバーの中の空き家の提供者から使用についての相談があった。
  - ・ラジオ体操参加者に「自分の家以外の居場所づくり」を提案し同意を得た。
  - ・会について富士見会(さわやかクラブ)、や組長会で案内した。
- 6 経緯 平成28年4月2日に立ち上げた。  
半年くらいの準備期間があった。
- 7 調査の結果  
調査日利用者 8名、(70歳~80歳代)内訳:男性1名、女性7名  
他に見学者、5、6名。
- 8 特徴
  - ・近所の一人暮らしや知人を誘う。
  - ・出入り自由が原則。概ねの年間計画はある。
  - ・参加目的は近所の人たちとの情報交換や健康維持のため。
  - ・参加費 100円
- 9 その他
  - ・アットホーム的な感じを持っている。
  - ・男性が多い。
  - ・送迎はしない。
  - ・FM島田や静岡新聞の取材あり。





# みんなの居場所

お知らせ

## 「ふつか会」(2日会)の開設

地域・近所のつながり、認知症予防、脳の活性化、健康維持のための「みんなの居場所」です。

お茶でも飲みながらのんびり過ごしましょう。

かんたん体操をしたり、歌を聞いたり、おしゃべりしたり、など

場所 : 大石さんち(大幡927)

時間 : 9:00~11:00

利用料(協力金) : 一人1回 100円

平成28年4月2日から毎月2日の日に実施

どなたでも自由に参加を

主催 大幡地区有志

連絡先 32-2809 (堀本) 32-3844 (八木)

### ③手芸を楽しむサロン

調査委員 三輪正邦、山口、山内

調査日 平成29年10月17日

- 1 開催日 基本 第3火曜日
- 2 場所 吉田町健康福祉センター はあとふる ミーティング  
ルーム
- 3 時間 8:30~12:00
- 4 主催者 代表 : 芝 晴美 さん  
スタッフ : 9名
- 5 設立の目的及び動機  
手芸(調理)を通して手指・脳を使い心身の健康と仲間とのコミュニケーションが楽しめ、健康で楽しい時間が共有できる「みんなの居場所」を会員のみinnなで創る。
- 6 経緯
  - ・平成28年に立ち上げた。
  - ・吉田町傾聴ボランティアグループ「心音(こころのおと)」内でクラフト作りをしていたが、時間内で出来ない方が多く達成感が満たされない為、中でも若手を中心に別に居場所作りの一環として手芸サロンを創出した。
- 7 調査の結果  
代表(社会福祉士・精神保健福祉士)  
会員登録 31名(女性のみ)
- 8 特徴  
会費は登録制 年会費 1,000円  
お試し体験 1回 100円~300円
- 9 その他
  - ・材料代は実費



ネクタイ・ネックレス



2017年度活動計画 手芸を楽しむサロン

目的：手芸（調理）を通して手指・脳を使い、心身の健康と仲間とのコミュニケーションが楽しめる場で、“みんなの居場所”です。

活動日：月1回程度、基本は第3火曜日

活動時間：8：30～12：00（内容によっては15：00頃までの場合もあります）

活動場所：吉田町健康福祉センター はあとふる ミーティングルーム

会費：登録制 年会費1,000円（お試し体験1回100円～200円）

問い合わせ先：芝 32-3065

※ 年間計画は 諸事情により変更する場合があります、ご了承願います。

月日（第〇火曜日）	内 容	講 師	備 考・材料など
4月18日③火	地球に優しいアクリルたわし かぎ針編み 棒針編み	登録会員	アクリル毛糸 かぎ針・棒針
5月16日③火	UVカットおしゃれ手甲を 創ろう	登録会員	はぎれ布
6月20日③火	ウェディングドレスの サイズ直しに挑戦しよう	登録会員 全員	完成したら着用し て写真撮影♥
7月18日③火	アロマのルームミスト 認知症予防効果を期待	登録会員	材料一式購入 アロマ・スプレーボトル
8月 8日②火	簡単おしゃれ袋を創ろう	登録会員	はぎれ布
9月19日③火	折り紙のカード入れ制作 粹な古民家で懇親会 会員の自己紹介・特技披露	登録会員 全員	弁当注文・PB茶
10月17日③火	眠っていた帯が 高級バックになって活用！	登録会員	使わない帯 持ち手金具
10月22日④日	吉田町福祉の日 ふれあい広場に協力	全員	バザーに協力
11月21日③火	かぶると職人の様になる キャップを創ろう	登録会員	はぎれ布・ゴム
12月12日②火	そば打ちで忘年会 懇親会	登録会員	★生きがい工房 ミーティングR
2018年 1月16日③火	指編みでマフラーを創ろう	登録会員	アクリル毛糸
2月20日③火	着物が作務衣に変身！	登録会員	着なくなった着物
3月20日③火	羊毛フェルトのマスコット を創ろう	登録会員	材料一式購入

#### ④喫茶 杉のこ

調査委員 三輪正邦、山口、山内

調査日 平成29年9月27日

- 1 開催日 毎月第3・4水曜日
- 2 場所 住吉杉の子園 1階 喫茶コーナー
- 3 時間 (1日2回) 10:00~12:00、  
14:00~16:00
- 4 主催者 : 社会福祉法人 住吉杉の子園スタッフ職員
- 5 設立の目的及び動機
  - ・入所者、通所者、地域の人たちとの交流の場作り。
  - ・おいしいコーヒー(1杯100円)を飲みながらのんびりした時間を過ごす。
- 6 経緯 平成21年ごろ、施設長のアイデアで立ち上げた。
- 7 調査の結果  
調査日利用者 5名  
内訳: 入所者、通所者
- 8 特徴
  - ・入所者、通所者、地域の方だれでも利用できる。
  - ・簡易的な栄養相談等も受ける。
  - ・地域の方が用事など済ませたいとき「喫茶 杉のこ」を利用し、無料で2時間くらい預けることができる。ただし、コーヒー1杯100円。
- 9 その他
  - ・送迎はしない。



# 喫茶 杉のこ

毎月第3・4水曜日



各日10時～11時  
14時～16時

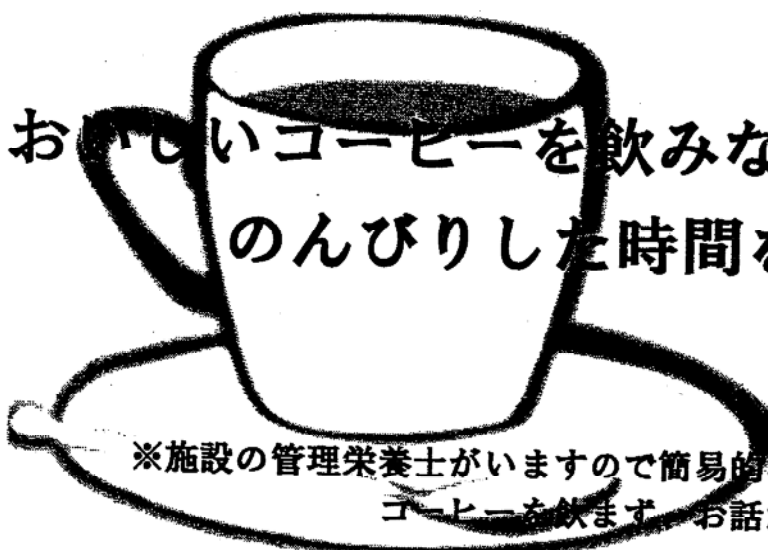
特別養護老人ホーム

住吉杉の子園

1F 喫茶コーナー

(榛原郡吉田町住吉3239番地)

TEL: 0548-34-5088



おいしいコーヒーを飲みながら  
のんびりした時間をすごしませんか？

(1杯100円)

※施設の管理栄養士がいますので簡易的な栄養相談等もお受けいたします。  
コーヒーを飲まず、お話だけでももちろんお越しください。

### ⑤ふれあいの場 野いちご

調査委員 藤田、遠藤

調査日 平成29年10月6日

- 1 開催日 毎月第1・第3 金曜日
- 2 場所 片岡会館
- 3 時間 10:00~12:00
- 4 主催者 杉の子園が援助。ボランティア 3名 内1名 看護師
- 5 設立の目的及び動機  
介護・認知症の予防と楽しい仲間づくり
- 6 経緯 片岡杉の子園の施設長だった吉永さんが、退職後、空いた時間を使って始めた。最初は2~3名程度から始めた。
- 7 調査の結果
  - ・調査時利用者 20名
  - ・参加費100円 お茶、お菓子などのおやつ代折り紙などの用品代
  - ・月2回、片岡杉の子園が送迎支援を無償で行っている。ボランティアさんが、一回2往復で送迎を行っている。
- 8 特徴
  - ・ボランティアさんの声掛けで、参加者は町内全域（住吉・川尻・神戸・片岡）から集まっている。
  - ・吉田特別支援学校の生徒さん10名程度（教師引率）が、参加して、相互がふれあいを楽しみにしている。
- 9 その他
  - ・希望者が多く、町内の各地域で開催したいが会場費を出すことが出来ない。
  - ・トイレや会場内のバリアフリーの場所の提供してほしい。
  - ・送迎してもらわないと参加できない。移動支援等の援助をしてほしい。
  - ・近くで開催してくれれば、便利である。
  - ・参加していて、みんなに会うのが楽しい。もっと開催してほしい。
  - ・口伝で、参加者が増えているが、知らない人も多いと思うので、もっと町でPRをしても良いと思う。



ふれあいの場

# 野いちご

## 介護の相談 受けます!

一緒に介護・認知症の予防と  
楽しい仲間づくりをしませんか?

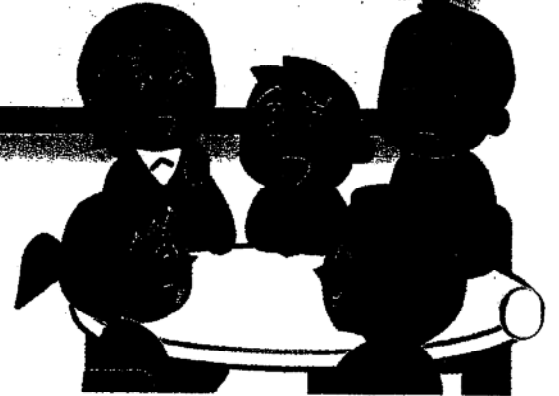
毎月第1・第3金曜日

場所：片岡会館 1回100円

時間：10:00～12:00

内容：介護予防体操、レクリエーション  
お茶会 ... など

お気軽に  
お立ち寄りください!



- 物忘れで不安な方
- 仲間づくりをしたい方
- 介護や認知症の予防をしたい方
- お話したい方
- 時間のある方

介護支援専門員・介護福祉士も  
お待ちしております!

▶▶ お問い合わせ、詳しい情報はこちらまで

メール [noichigo.kataoka@gmail.com](mailto:noichigo.kataoka@gmail.com)

フェイスブック <https://www.facebook.com/noichigo.kataoka/>

片岡杉の子園 32-0201 (鈴鹿)